
米国経済展望

2019年11月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

目次

- ◆概況 p. 1
- ◆トピックス①：米中通商交渉は難航が続く見通し p. 3
- ◆トピックス②：2020年大統領選挙と今後の政策運営の行方 p. 4
- ◆米国景気・金利見通し p. 5
- ◆Fed Watch：年内に追加利下げへ p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 橋高 史尚 Tel：03-6833-8798 Mail：kittaka.fuminao@jri.co.jp

経済・政策情報メール
マガジン配信中！

- ◆本資料は2019年11月5日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

景気概況：実質GDPは底堅く推移

◆7～9月期は底堅く推移

7～9月期の実質GDPは、前期比年率+1.9%と底堅い伸びに。内訳をみると、設備投資のマイナス幅が拡大する一方、個人消費が堅調に推移し、景気を下支え。

◆設備投資は弱含み

7～9月期の実質設備投資は、前期比年率▲3.0%と約4年ぶりの低い伸び。ソフトウェアや特許といった知的財産への投資は底堅く推移する一方、構築物投資が一段と減少したほか、機械投資がマイナスの伸びに転化。

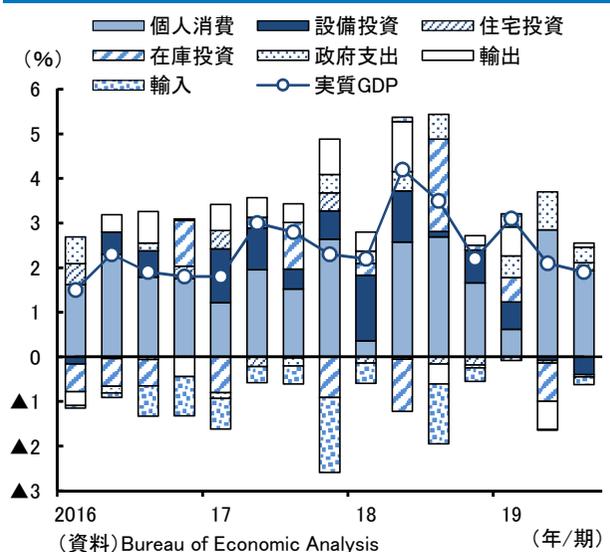
◆GMのストが自動車生産を下押し

9月の製造業生産は、前月比▲0.5%とマイナスの伸びに。外需の減速に加え、GMのストライキが自動車生産の重石に。ストライキは既に終結し、今後はその影響の剥落が見込まれるものの、米中対立をめぐる不透明感が残るなか、製造業の大幅な回復は期待薄。

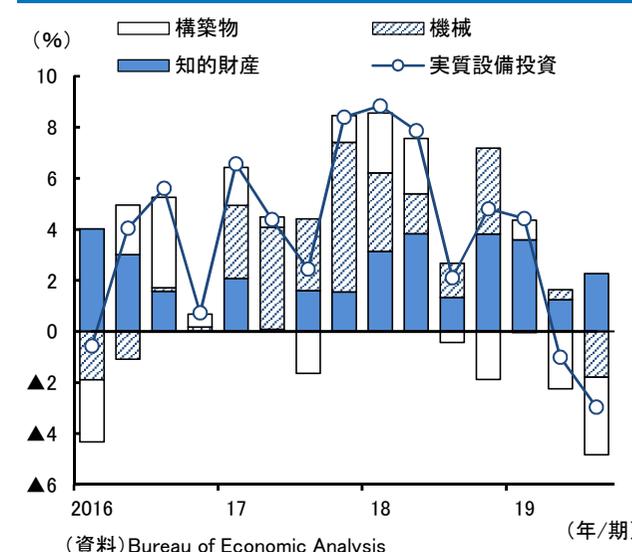
◆中小企業のマインドには底堅さ

外需の影響を受けにくい中小企業のマインドには底堅さ。NFIB中小企業楽観度指数をみると、総合指数・売上見通しともに依然として高水準を維持。

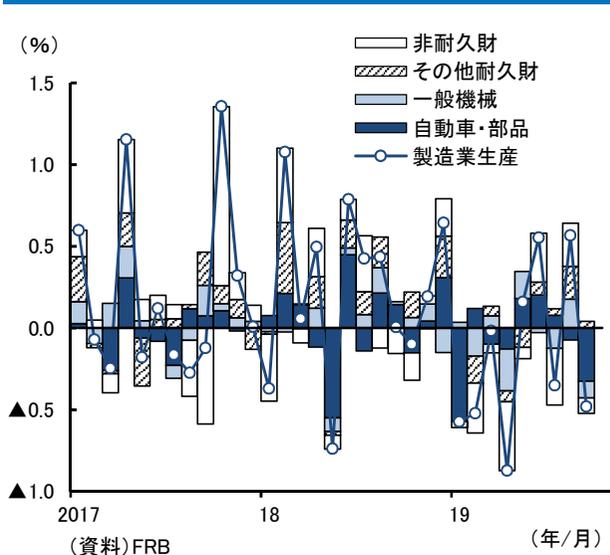
実質GDP成長率(前期比年率)



実質設備投資の寄与度分解(前期比年率)



製造業生産(前月比)



NFIB中小企業楽観度指数



景気概況：家計部門は底堅さを維持

◆個人消費には依然として底堅さ

9月の小売売上高は前月比▲0.3%と、7ヵ月ぶりに減少。内訳をみると、前月に急増した自動車販売が下振れたほか、コア小売売上高も2ヵ月連続で伸びが減速。もっとも、前月まで堅調に推移していることから、足許の減少はこの反動とみられ、過度な懸念は不要。

先行きの個人消費に関しては、11月下旬から本格化する年末商戦が注目点。全米小売業協会（NRF）のアンケート調査によると、消費者は前年比プラスの支出を予定しており、年末商戦に向けた消費者の積極的な購買意欲を示唆。

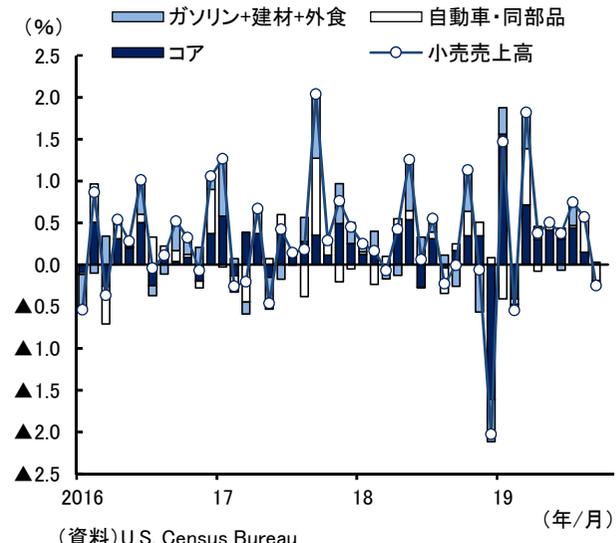
◆低金利が住宅取得を促進

GDP統計で住宅投資が7四半期ぶりに前期比プラスに転じるなど、足許で住宅市場に持ち直しの動き。住宅購入に関するサーベイをみると、高価格がネックとなっているものの、低金利を好感する意見が増加。当面、緩和的な金融環境が続くとみられるなか、先行きも低金利が住宅購入の追い風となる見通し。

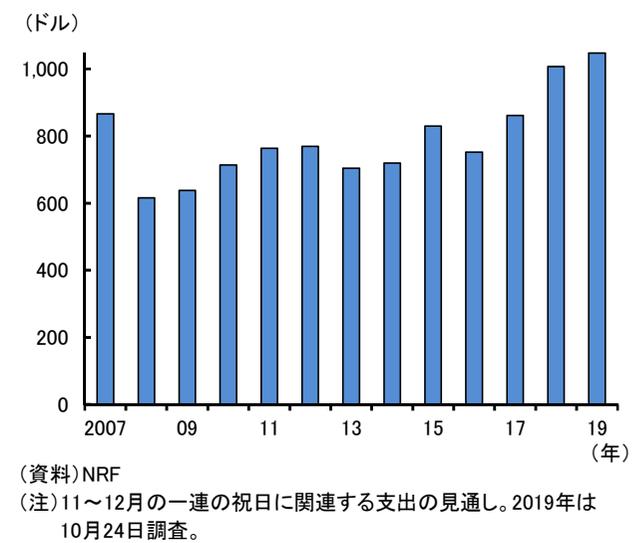
◆雇用環境の先行きに懸念も

足許の求人数は依然として世界金融危機前の水準を大きく上回っており、雇用環境は良好。ただし、足許で求人数や時間当たり賃金の伸びに頭打ち感が台頭。米中貿易摩擦をめぐる不確実性の高まりを受けて、企業の雇用姿勢が慎重化しつつある可能性。

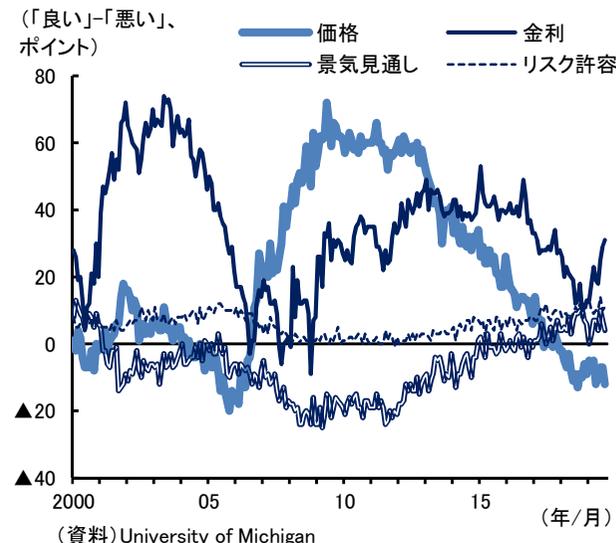
小売売上高(前月比)



年末商戦における消費者の支出予定額



消費者の住宅購入判断への影響



時間当たり賃金と求人率



トピックス①：米中通商交渉は難航が続く見通し

◆輸出の伸び悩みが長期化

2018年半ば以降、実質輸出の伸び悩みが持続。国別にみると、米中貿易摩擦が激化するなか、中国向けが大幅に減少。19年入り後は底打ちの兆しがみられるものの、品目別では、過去1年で大豆輸出が激減したほか、石油製品や自動車、産業機械なども減速。

加えて、ドル高も輸出の重石に。昨年半ば以降、米国の景気が欧州など他主要国に比べ底堅く推移したことを背景に、ドルの実質実効為替レートは増価傾向が持続。

◆米中通商交渉で部分合意

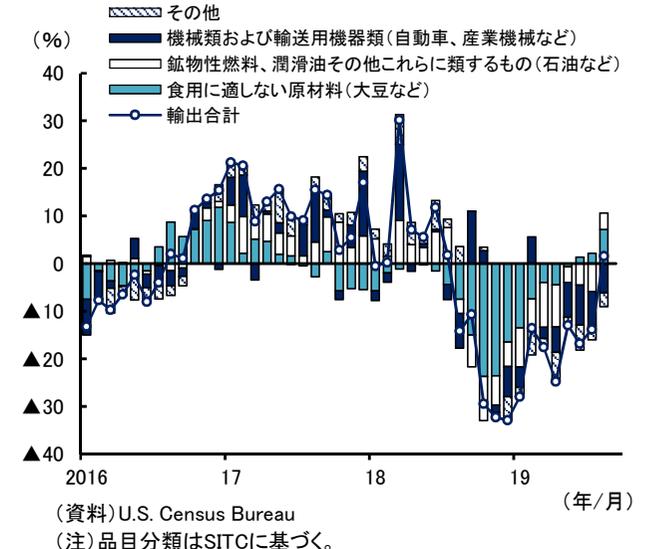
米中貿易摩擦をめぐるのは、10月の通商交渉で、農産物などの分野で部分合意。これを受けて、米国が15日に予定していた対中関税第1～3弾の税率引き上げは見送りに。ただし、合意の正式な署名は11月以降に持ち越されており、合意の細部をめぐる交渉が決裂すれば、白紙に戻る恐れ。加えて、次回以降の通商交渉に先送りされた論点は中国が譲歩し難いものが多く、今後の交渉は難航する公算が大。

このため、メインシナリオとしては、対中関税第4弾が発動されると想定。大統領選を控え、景気に大幅な悪影響を与えかねない泥沼の報復関税合戦は回避されるとみられるものの、2020年入り後も米中貿易の停滞が景気の重石となる見通し。なお、米中通商交渉が進展し、12月の対中関税第4弾の発動が撤回された場合、米国のGDPは0.2%程度上振れする見込み。

実質輸出と実質実効為替レート



中国向け実質輸出(前年比)

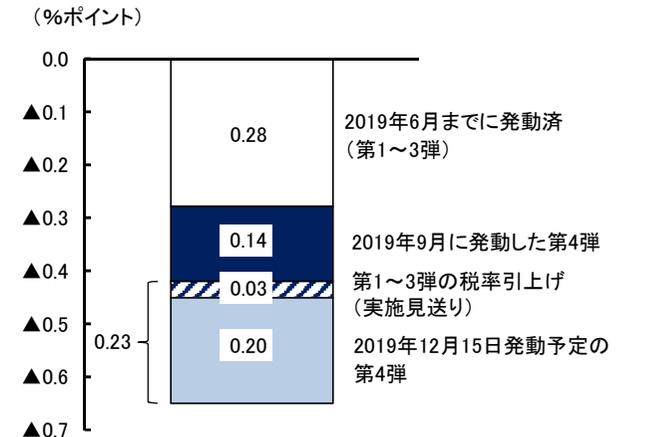


米中通商交渉の論点

2019年10月交渉での合意内容	
【中国側の譲歩】	
・米国産農産物の輸入拡大	
・為替制度の透明性向上	
・知的財産権の保護強化	
・国際金融サービス市場の開放	
【米国側の譲歩】	
・対中関税第1～3弾の税率引き上げの見送り	
今後の主な論点	
・中国の国有企業への産業補助金等の優遇禁止	
・中国の海外企業への技術移転強要の禁止	
・米国の対中関税および中国企業への制裁解除	

(資料)米ホワイトハウス、各種報道を基に日本総研作成

米中の関税合戦による米国GDPへの影響



(資料)BEA、U.S. Census Bureauなどを基に日本総研が推計

(注)対2018年GDP比。物価の上昇のほか、中国の報復措置による輸出の減少や、家計・企業マインドの変化を加味したベース。

トピックス②：2020年大統領選挙と今後の政策運営の行方

◆ 1年後に迫る大統領選

2020年11月3日の大統領選まで1年を切り、共和・民主両党で候補者選びに向けた動きが本格化。共和党ではトランプ大統領が圧倒的な支持を得ており、候補指名を得る公算が大。一方、民主党では、候補者がバイデン氏、ウォーレン氏、サンダース氏の3名にほぼ絞られた状況。

大統領選では、2期目を目指す現職大統領が有利となる傾向。実際、過去の事例をみると、選挙1年前の支持率でも現職大統領が野党候補をリード。ところが、足許の世論調査では、トランプ大統領の支持率が民主党の3候補全員を下回る結果に。

◆ 米中貿易戦争の激化は回避

トランプ大統領が再選するためには、無党派層の取り込みが重要に。世論調査をみると、無党派層からの支持は3割程度にとどまるものの、経済政策については半数近くが評価。ただし、米中貿易戦争を受けて製造業部門が低迷するなか、ラストベルト（さびついた工業地帯）を中心に景気が減速。とりわけ、前回の大統領選で約30年ぶりに共和党が勝利したペンシルバニア・ミシガン・ウィスコンシンの3州では、失業者数が増加。景気低迷が長引けば、こうした地域の無党派層の支持を失う公算が大。このため、先行き、トランプ大統領は景気へのマイナス影響を度外視してまで貿易戦争に傾注することはないと予想。

一方、景気を重視しすぎるあまりに対中姿勢を過度に軟化させれば、コアな支持層からの支持を失う恐れ。そのため、米中通商協議の抜本的な進展も期待できず。

民主党の主な候補者

	バイデン	ウォーレン	サンダース
政策スタンス	中道	急進左派	急進左派
人物	前副大統領、ウクライナ疑惑が浮上	元ハーバード大学教授、女性	民主社会主義者、健康面に懸念も
主な主張	・民間医療保険を残しつつ、任意加入の公的医療保険を拡充する(オバマケアの拡充) ・パリ協定、イラン核合意に復帰	・民間医療保険を廃止し、公的医療保険に置き換える(メディケア・フォー・オール) ・富裕税の導入	・大学教育無償化 ・環境保護産業の振興
支持率	29.1%	20.6%	16.6%

(資料) Real Clear Politics、各種報道を基に日本総研作成

(注) 党员支持率は、2019年10月21～31日に行われた世論調査の平均値 (Real Clear Politics調べ)。

本選1年前の現職大統領と野党候補者の支持率

現職大統領/ 野党候補者	ブッシュ/ クリントン	ブッシュ/ ディーン	ブッシュ/ リーバーマン
2003年12月10日	50%/44%	51%/40%	51%/40%
現職大統領/ 野党候補者	オバマ/ ロムニー	オバマ/ ギングリッジ	オバマ/ ケイン
2011年11月2日	47%/42%	52%/37%	54%/33%
現職大統領/ 野党候補者	トランプ/ バイデン	トランプ/ ウォーレン	トランプ/ サンダース
2019年10月8日	40%/51%	41%/49%	42%/49%

(資料) Quinnipiac University

(注) 野党候補者は、調査時点の支持率上位3名を抽出。

有権者のトランプ大統領の評価

ドナルド・トランプの大統領としての仕事を支持するか？

	民主党支持者	共和党支持者	その他
支持する	2%	83%	30%
支持しない	97%	12%	64%
分からない	2%	5%	7%

ドナルド・トランプの経済政策を支持するか

	民主党支持者	共和党支持者	その他
支持する	12%	91%	45%
支持しない	84%	8%	51%
分からない	4%	1%	4%

ドナルド・トランプの外交政策を支持するか

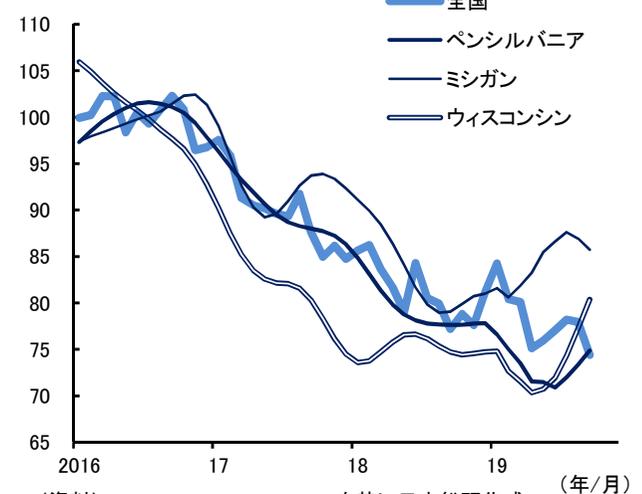
	民主党支持者	共和党支持者	その他
支持する	3%	76%	28%
支持しない	96%	20%	67%
分からない	1%	4%	5%

(資料) Quinnipiac University

(注) 2019年10月23日時点。

失業者数

(2016年=100)



(資料) Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成。

米国景気・金利見通し：1%台後半の成長ペースが持続

◆1%台後半の成長ペースが続く見通し

米中貿易摩擦をめぐる不透明感が景気の重石となるものの、FRBの緩和的な金融政策や拡張的な財政政策が景気の下支えに作用。良好な雇用・所得環境を背景に内需が底堅く推移し、1%台後半の成長ペースが続く見通し。

なお、通商交渉が難航するなか、ランプ政権が対中関税率の大幅な引き上げや自動車への追加関税の賦課に踏み切った場合、家計・企業マインドや企業収益の悪化を招き、景気が失速するリスクあり。

◆FRBは様子見姿勢へ

FRBは、通商政策をめぐる不透明感などの景気下振れリスクを注視しながらも、今夏以降に講じた予防的な利下げの効果を見極めるため、様子見姿勢に転じる見通し。

長期金利は、FRBの利下げ期待が縮小するものの、外需の減速や米中対立をめぐる不透明感といった景気下振れリスクが残存するなか、低水準での動きが続く見込み。

米国経済・物価見通し

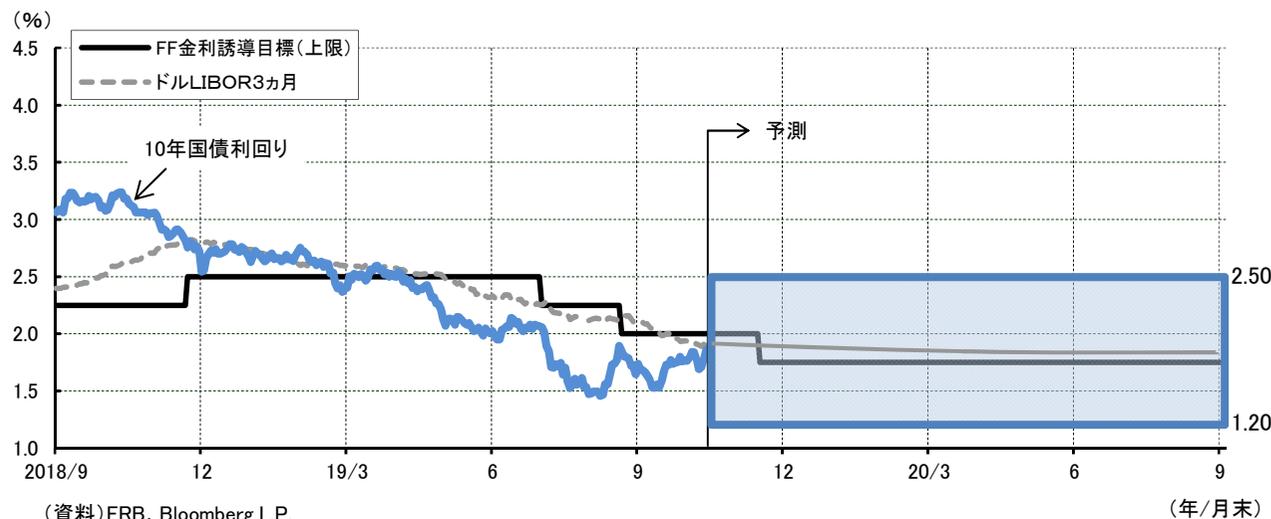
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2018年	2019年			2020年			2018年	2019年	2020年	
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6				7~9
	(実績)	(予測)							(実績)	(予測)	(実績)
実質GDP	1.1	3.1	2.0	1.9	1.8	1.7	1.7	1.8	2.9	2.3	1.8
個人消費	1.4	1.1	4.6	2.9	2.0	1.9	2.1	2.3	3.0	2.6	2.3
住宅投資	▲4.7	▲1.0	▲3.0	5.1	0.2	0.3	0.4	0.4	▲1.5	▲1.8	0.7
設備投資	4.8	4.4	▲1.0	▲3.0	1.7	1.6	1.8	1.9	6.4	2.2	1.0
在庫投資(寄与度)	0.1	0.5	▲0.9	▲0.1	0.4	▲0.3	0.0	0.0	0.1	0.2	▲0.1
政府支出	▲0.4	2.9	4.8	2.0	1.2	1.1	1.1	1.0	1.7	2.3	1.4
純輸出(寄与度)	▲0.4	0.7	▲0.7	▲0.1	▲0.4	0.3	▲0.2	▲0.2	▲0.4	▲0.3	▲0.2
輸出	1.5	4.1	▲5.7	0.7	2.5	1.2	1.4	1.5	3.0	0.0	1.0
輸入	3.5	▲1.5	▲0.0	1.2	4.3	▲0.6	2.1	2.3	4.4	1.7	1.6
実質最終需要	1.0	2.8	3.0	1.9	1.4	2.0	1.7	1.9	2.8	2.1	1.9
消費者物価	2.2	1.6	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.1	2.4	1.8	2.0
除く食料・エネルギー	2.2	2.1	2.1	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	2.2	2.2

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

米国金利見通し



Fed Watch : 様子見姿勢に転じる見通し

◆短期金融市場への資金供給を開始

F R Bは、短期金融市場の流動性不足を解消するため、2019年10月15日から20年6月まで、月600億ドルの短期国債の買入を決定。量的緩和が目的ではないとしているものの、結果的に短期金利に対する低下圧力が強まるほか、F R Bのバランスシートは拡大に転じる見込み。

◆F R Bは様子見姿勢に転じる見通し

F R Bは10月のF O M Cで、景気の失速を回避するため、F F金利の誘導目標レンジを1.50~1.75%に引き下げること決定。

もっとも、先行きについては、利下げの休止を示唆。米中通商交渉での部分合意や英国の合意なきE U離脱懸念の後退などを受けて、F R Bは景気下振れリスクが低下したと判断。声明文では、「景気拡大を維持するために適切な行動をとる」との文言が削除されたほか、パウエル議長は記者会見で、「経済情勢が見通しに沿うのであれば、現在の政策スタンスは適切である可能性が高い」と発言。

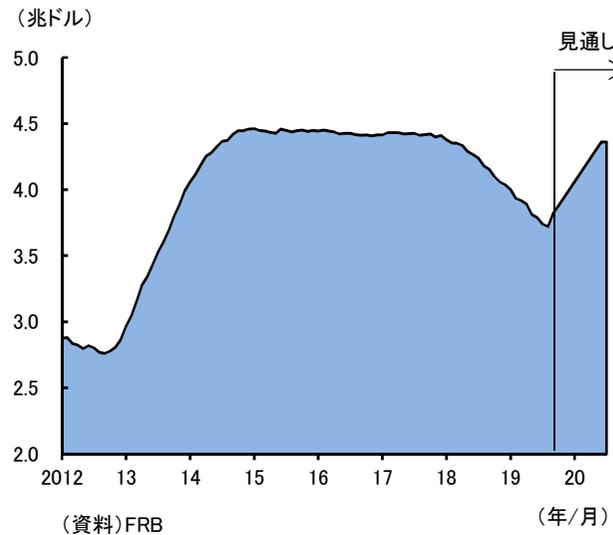
トランプ政権の政策運営などに先行き不透明感が残るものの、F R Bは今夏以降に講じた予防的な利下げの効果を見極めるため、様子見姿勢に転じる見通し。

FOMC声明(要旨)

今回(2019年10月29日、30日)		前回(2019年9月18日、19日)
<ul style="list-style-type: none"> 労働市場は力強く推移し、経済活動は緩やかなペースで拡大してきた。雇用の伸びは均してみればここ数ヶ月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。家計支出は力強いペースで増加したが、企業の設備投資と輸出は引き続き弱い。前年比で見ると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。 委員会は、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標に近いインフレ率という結果がもたらされる可能性が高いと引き続きみているが、この見通しに対する不確実性は続いている。FF金利誘導目標レンジの適切な道筋を精査しながら、委員会は今後入手される情報が経済見通しに及ぼす影響を引き続き注視する。 	<p>景気判断・認識</p>	<ul style="list-style-type: none"> 労働市場は力強く推移し、経済活動は緩やかなペースで拡大してきた。雇用の伸びは均してみればここ数ヶ月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。家計支出は力強いペースで増加したが、企業の設備投資と輸出は弱まった。前年比で見ると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。 委員会は、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標に近いインフレ率という結果がもたらされる可能性が高いと引き続きみているが、この見通しに対する不確実性は続いている。FF金利誘導目標レンジの将来的な道筋を慎重に検討しながら、委員会は今後入手される情報が経済見通しに及ぼす影響を引き続き注視し、力強い労働市場と対称的な2%の目標に近いインフレ率、景気拡大を維持するために適切な行動をとる(今回削除)。
<ul style="list-style-type: none"> 世界情勢が景気見通しに与える影響と抑制的なインフレ圧力を踏まえ、FF金利の誘導目標レンジを1.50~1.75%に引き下げること決定。 反対した委員は2名。ジョージ・ローゼングレンの両委員は、FF金利の誘導目標レンジを1.75~2.00%で維持することが好ましいと主張。 	<p>金融政策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世界情勢が景気見通しに与える影響と抑制的なインフレ圧力を踏まえ、FF金利の誘導目標レンジを1.75~2.00%に引き下げること決定。 反対した委員は3名。ジョージ・ローゼングレンの両委員は、FF金利の誘導目標レンジを2.00~2.25%で維持することが好ましいと主張。また、ブラッド委員は、目標レンジを1.50~1.75%に引き下げることが好ましいと主張。(今回削除)

(資料)FRBを基に日本総研作成

FRBの総資産



市場が織り込む政策金利水準



内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	F F 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	N Y ダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.00
18/5	109.71	129.59	1.1813	▲ 0.0612	0.10	0.05	22590.05	1.70	2.34	2.98	24572.53	2701.49	▲ 0.36	▲ 0.33	0.52	1.42	3537.09	69.98	1303.30
18/6	110.13	128.55	1.1672	▲ 0.0710	0.08	0.04	22562.88	1.82	2.33	2.91	24790.11	2754.35	▲ 0.36	▲ 0.32	0.40	1.32	3442.77	67.32	1280.40
18/7	111.47	130.27	1.1686	▲ 0.0700	0.09	0.05	22309.06	1.91	2.34	2.89	24978.23	2793.64	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.27	3460.89	70.58	1237.70
18/8	111.03	128.22	1.1548	▲ 0.0593	0.09	0.10	22494.14	1.91	2.32	2.89	25629.99	2857.82	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.31	3436.83	67.85	1200.43
18/9	112.05	130.62	1.1660	▲ 0.0586	0.06	0.12	23159.29	1.95	2.35	2.99	26232.67	2901.50	▲ 0.36	▲ 0.32	0.44	1.53	3365.23	70.08	1198.08
18/10	112.79	129.49	1.1480	▲ 0.0603	0.05	0.14	22690.78	2.19	2.46	3.16	25609.34	2785.46	▲ 0.37	▲ 0.32	0.46	1.56	3244.55	70.76	1215.35
18/11	113.37	128.80	1.1362	▲ 0.0701	0.05	0.10	21967.87	2.20	2.65	3.11	25258.68	2723.23	▲ 0.36	▲ 0.32	0.38	1.44	3186.40	56.69	1220.98
18/12	112.17	127.60	1.1376	▲ 0.0676	0.05	0.04	21032.42	2.27	2.79	2.83	23805.55	2567.31	▲ 0.36	▲ 0.31	0.25	1.27	3057.84	48.98	1252.64
19/1	108.99	124.47	1.1420	▲ 0.0643	0.04	0.00	20460.51	2.40	2.77	2.71	24157.80	2607.39	▲ 0.37	▲ 0.31	0.22	1.28	3088.65	51.55	1292.02
19/2	110.46	125.32	1.1347	▲ 0.0554	0.03	▲ 0.03	21123.64	2.40	2.68	2.67	25605.53	2754.86	▲ 0.37	▲ 0.31	0.13	1.20	3223.07	54.98	1319.19
19/3	111.13	125.58	1.1299	▲ 0.0442	0.03	▲ 0.04	21414.88	2.41	2.61	2.57	25722.62	2803.98	▲ 0.37	▲ 0.31	0.06	1.15	3332.86	58.17	1300.81
19/4	111.69	125.46	1.1233	▲ 0.0676	0.05	▲ 0.04	21964.86	2.42	2.59	2.53	26401.58	2903.80	▲ 0.37	▲ 0.31	0.01	1.15	3458.76	63.87	1285.76
19/5	109.98	122.99	1.1183	▲ 0.0495	0.05	▲ 0.06	21218.38	2.39	2.53	2.39	25744.79	2854.71	▲ 0.37	▲ 0.31	▲ 0.08	1.06	3385.41	60.87	1284.21
19/6	108.07	122.06	1.1295	▲ 0.0626	0.04	▲ 0.14	21060.21	2.38	2.40	2.07	26160.10	2890.17	▲ 0.36	▲ 0.33	▲ 0.27	0.84	3405.95	54.71	1361.81
19/7	108.25	121.38	1.1213	▲ 0.0709	0.04	▲ 0.15	21593.68	2.05	2.29	2.05	27089.19	2996.11	▲ 0.37	▲ 0.37	▲ 0.34	0.73	3507.80	57.55	1415.68
19/8	106.23	118.16	1.1123	▲ 0.0456	0.04	▲ 0.23	20629.68	2.13	2.16	1.62	26058.23	2897.50	▲ 0.36	▲ 0.41	▲ 0.63	0.49	3355.32	54.84	1503.28
19/9	107.51	118.34	1.1008	▲ 0.0595	0.01	▲ 0.23	21585.46	2.04	2.13	1.69	26900.21	2982.16	▲ 0.40	▲ 0.42	▲ 0.57	0.58	3514.53	56.97	1507.94
19/10	108.16	119.61	1.1057	▲ 0.0218	0.01	▲ 0.17	22197.47	1.84	1.98	1.70	26736.80	2977.68	▲ 0.47	▲ 0.41	▲ 0.45	0.62	3551.22	54.01	1494.97